

北八・北横岳スノートレッキング山行報告

【山行日】2015年 1月 17(土) 曇り時々雪

【集 合】 岩舟支所P AM 6:00

【費 用】 マイカー1台 5000円

【メンバー】 CL:鈴木、 大西、梶内、島田、
谷口、松館

【コースタイム】岩舟支所 6:00 = RW 山麓駅
P9:00/9:40+++山頂駅 9:50/10:10~北横岳ヒュッ
テ 9:40~北横岳 11:00~北横岳ヒュッテ 11:15~
坪庭 12:00/12:30 ~ 展望所 13:00 ~ 山頂駅
13:40+++山麓駅P13:50/14:00=岩舟支所P18:00



雪山入門コースの北八・北横岳にスノートレッキングに出かけた。

佐久南インターを出ると、2日前に降った雪で白銀に覆われており、今日の山行に期待が高まる。



白樺高原入口を左折し、諏訪白樺湖小諸線に入ると雪道となり慎重に運転する。

ピラタスロープウェイ駅駐車場に着き、準備を整えてトイレを済ませロープウェイ乗り場に並ぶ。準備が遅れ20分遅れで山頂駅に着く。

風は思ったほど強くないが、小雪がちらつきとても寒い。気温をみると-11℃を差していた。

アイゼンを付け、防寒対策をしっかりとって出発する。坪庭遊歩道を行き、北側の末端から樹林帯の登山道となる。「雪が多いときは雪崩に注意。」の標識を見て、トラバース気味に登

って行く。

稜線に出て、三ッ岳への分岐を左に進むと間もなく北横岳ヒュッテに着く。シラビソの樹林に雪が積もり、とても綺麗に見える。アイゼンの緩みを確認し、北横岳に向かう。ここからは急登となり、頑張って樹林帯を抜けると南峰頂上に着く。

山頂からは雪に覆われた森の北八ヶ岳やアルペン的な南八ヶ岳を一望できるはずだが、今日は雪が舞っていて眺望は得られない。ここから北側に少し行った北峰の方が標高が数メートル高いので往復する。北峰までの登山道はシラビソのモンスターが見られ楽しく歩ける。

お互いに記念写真を撮り合って下山する。

北横岳ヒュッテまで戻って休憩し、菓子を食べてエネルギーを補給する。



来た道に戻るが、このころになると登ってくる人が多くなり、待つ回数が多くなる。



時折り薄日が差し、明るくなって下に坪庭が見えるようになるが、すぐに曇り空になる。ロープウェイ駅前のベンチで昼食にするが、時々風が強くなり、すいとん鍋が中々温まらない。パンとすいとん汁を食べて、五辻へ向かうがこちらのコースはあまり歩かれてなく、膝下まで

雪に潜ってしまう。展望台まで行き、眺望も無いので諦めて戻ることにする。山頂駅まで戻り、ロープウェイで山麓駅まで降りる。靴を履きかえ、ウェアを着替えて帰路につく。天気が良くなくて、眺望は得られなかったが、2500mの雪山の雰囲気は十分堪能できたと思う。

